



## 2020.8.22 岐阜 A グループ GTM 講評

地区研修リーダー・パストガバナー 木村 静之

1. **コロナ禍のクラブ運営**を、皆さんどのようにしておられるか気になっておりましたが、今日、各クラブからのご報告を聞きまして、ロータリーはどのような苦難があっても続いていくのだと心強く思いました。
2. この状況の中でクラブ運営をどうしたらいいのかについてですが、クラブの例会をやむを得ず中止されたり、また、クラブで計画していた奉仕プロジェクトを中止されたり、という状況があるようです。

この点に関して RI がどのような指針を示しているかご紹介します。

### 画面共有

- ・「クラブの会合やイベントをオンラインで行うか、中止または延期とすることを推奨する」
- ・「ロータリーのプログラム、会合、行事の全参加者の健康と安全が何よりも重要である」
- ・「ガバナーのクラブ訪問（2020年暦年中のクラブ訪問）をオンライン会議で行うことを強く推奨」

そもそも各クラブの例会について、RI や地区が号令して一律に例会中止とか決めるものではありません。実情はクラブによって様々ですし、各クラブで決めていただければ結構です。

われわれは、ロータリーの理念の浸透を図り、地域社会や世界でよいことをしていこうと考えています。こういう時であるからこそ、活動を「完全にやめてしまう」という発想ではなく、地域の活力の原動力として、できることを行い、会員相互がつながりを感じられるようにしたいものです。会員相互のつながりを維持することが、今大切だと思います。共有停止

例えば、仮に例会中止となっても、週 1 回会長がメッセージを発する、近況報告をする、今後の運営について語る、などの方法で会員の皆さんと連絡を取り合うことを実際にやっておられます。また、クラブによっては You tube のような動画で会長が会員に対しメッセージを発しているというような例もあります。地区では、刃田ガバナーが今回いろいろと工夫され、「PETS」も「地区研修・協議会」も You tube を利用したリモート方式で行いました。

つい 3 日前に、RI 会長のクナークさんから会員宛のメールが来まして、「オンラインによる例会を開きましょう」と呼びかけておられました。ご自身もドイツの自宅から数



百のクラブを「訪問」して楽しんでいる、ということでした。

本日のような、**Zoom**による**リモート例会**は相互の意見交換も可能です。例会に取り入れてみてはいかがでしょうか。「顔を合わさない例会なんて例会ではない」というご意見もあろうかと思えます。しかし、今は非常事態です。顔を合わせることができなければほかの方法で、という考え方で工夫をすることが必要だと思えます。

そしておそらく、今後は地区のセミナーなど、コロナが終息してもリモートで開催するようなことが増えるだろうと思えますので、パソコンが苦手だということかたも、この機会に **Zoom** のやり方を覚えて、今後のロータリーの行事に活用する、という発想も必要ではないかと思えます。覚えれば今後各企業での仕事にも役立つはずです。

3. 次に、**クラブ内での研修**の状況について、本日ご報告いただきました。各クラブで、「新会員研修」や「会員のための研修」をいろいろと工夫して実施しておられます。

(1) 私は、クラブ内の研修としては、まず「例会」が大切だと思えます。**画面共有** 例会そのものが広い意味で研修の場だということです。「例会は人生の道場」という言葉があります。ロータリアンとして最も大切なのは、職業奉仕の理念を学ぶことです。ロータリーとは職業奉仕を学ぶ場であり、人づくりの場であるということも刃田ガバナーも強調しておられます。例会を研修の場と考えて、プログラムを充実させていただきたい。

(2) 次にクラブ内での少人数の集まり (FM/IDM/IGM) を「研修」として実施することは、たいへん意義があると思えます。その場合、テーマも決めずに漠然と集まるのではなく、あらかじめテーマを伝えて全員に意見を言ってもらって討論するのがよいと思えます。どんなテーマで討論すればよいか、ですが、例えばこんなテーマが挙げられます。

- 1 わがクラブの使命
- 2 明日のロータリーを語ろう
- 3 ロータリーの魅力を語る
- 4 公共イメージを高めるには
- 5 地域社会から期待される奉仕活動
- 6 私の理想とするロータリー
- 7 私がこだわる職業奉仕
- 8 品位あるロータリアンを目指して
- 9 女性会員に魅力ある組織にするには
- 10 例会の魅力をさらに高めるには
- 11 なぜ会員増強が必要か
- 12 出席率を高めるには

この中から、例えばテーマを **2**つ選択して討論してみてもいかがでしょうか。



### 共有停止

- 次に、会員増強について本日も報告いただき、昨今の状況で増やすことが難しいというご意見が聞かれました。この問題について詳しくお話する時間はございませんが、増強の本質は、クラブの魅力を高めることだと思います。会員の皆さんが充実感を味わうことができるような例会と、感動をもたらすような奉仕活動、クラブを魅力あるものにしていくことであり、それが増強につながると思います。
  - 最後に、本日の GTM はガバナー補佐の永瀬さんと実行委員長の松野さん、そして岐阜北クラブの前田会長さん始め会員の皆さんが、初めてのリモート開催ということで準備されました。各クラブでも、今回のことをきっかけに、新しいスタイルを工夫していただければと思います。
- 以上、講評とさせていただきます。ありがとうございました。